

市民公開講座

がん治療の最前線

～肺がんの症状から最新治療まで～

肺がんは最も死亡率が高く、治り難い病気だと言われています。現在、日本でも年間6万3千人※もの人が肺がんで亡くなっています。肺がんにならないため、早期発見のため、またよりよい納得した治療を受けていただくためには、まず肺がんに対する正しい知識が必要です。今回の市民公開講座では肺がん医療の専門知識をご紹介します、今増えている肺がんについて皆さまとともに考えます。

※厚生労働省人口動態統計(平成18年)



2008年9月7日(日)

開場:午後1時30分
開演:午後2時
閉会:午後4時30分(予定)

富山国際会議場メインホール

(富山市大手町1-2 TEL.076-424-5931)

講演1

「今知ってほしい肺がんのこと」

富山大学附属病院 がん治療部部長・准教授 菓子井 達彦 先生

講演2

「肺がんの病理診断—現状と今後の展開—」

富山大学附属病院 病理部 診療教授(副部長) 福岡 順也 先生

講演3

「患者さんにやさしい低侵襲性肺癌外科治療—現状と今後の展望—」

金沢大学 医薬保健学域医学類心臓病態制御学 准教授 小田 誠 先生

講演4

「進行肺がんの薬物療法～標準治療から最新治療まで～」

厚生連高岡病院 総合のがん診療センター長・腫瘍内科診療 部長 柴田 和彦 先生

〈パネルディスカッション〉

■コーディネーター:北日本新聞社 社会部長 木村 聡

■パネリスト:菓子井 達彦 先生、福岡 順也 先生、小田 誠 先生、柴田 和彦 先生

主催:NPO法人西日本がん研究機構(WJOG)、北日本新聞社

後援:富山県、富山市、富山県医師会、富山市医師会、富山県薬剤師会、富山市薬剤師会、

富山県看護協会、北陸がんプロフェッショナル養成プログラム、

富山県がん拠点病院連携協議会、富山シティエフエム、とやまソフトセンター(予定)

協賛:中外製薬(株)

聴講ご希望の方は

「はがき・ファクス・メール」の
いずれかでご応募ください。

入場無料
先着
500人

「肺がん市民公開講座」聴講希望と明記し、郵便番号、住所、名前、年齢、電話番号、参加人数、肺がん治療に関するご質問、車椅子でご来場の方は、その旨をご記入のうえ、下記までお送りください。追って聴講券をお送りします。

◎先着で500人に聴講券を送ります。

◎定員になり次第締め切り

◎お問い合わせ/北日本新聞社広告局

tel.076-445-3321(9:00~17:00)

【はがき】〒930-0094

富山市安住町2-14 北日本新聞社広告局

「肺がん市民公開講座」係

【ファクス】076-431-6150

【メール】events@ma.kitanippon.co.jp

※お申し込みいただいた個人情報は、本件に限り使用し、第三者に公開したり渡したりいたしません。